

令和7年度 浜松市立大瀬小学校 学校評価報告書

1 自己評価

アンケートの実施：12月に児童・保護者・教員の三者を対象に実施。

○高評価項目

保護者・児童共に「仲間との協力・感謝の心」の評価が非常に高く、特に児童のA評価は昨年の56%から71%へ大幅に向上した。

○安全・防災の取り組み

「安全・防災」について、地域の見守り活動への感謝を含め、児童の96%（A+B）が高い肯定評価を寄せている。

○いじめ防止等の基本的な方針に基づく取組

いじめ防止については、年3回のアンケートと全員面談を徹底した。「子供の思いを知るための面談」において、教員の肯定評価（A+B）は88%（A評価19%・B評価69%）であり、児童の肯定評価も72%（A+B）に達している。組織的な早期発見・早期対応の体制を継続している。

○成果が見られた項目

【読書活動】昨年度の課題に対し、朝の読書時間の設定等を講じた結果、児童のA評価が24%から37%へ上昇。AB合計でも86%となり、大きな成果を得た。

○継続課題

「生活習慣」については、児童の肯定評価は85%に達するが、保護者の13%が「あまりできていない（C+D）」と回答しており、家庭・地域との連携が引き続き必要である。

2 学校関係者評価（学校運営協議会における意見）

2月13日（金）に開催した学校運営協議会において、以下の意見・提言をいただいた。

○読書活動への高い評価

数値の向上に対し、「評価が上がっていて素晴らしい」「読書ボランティアの活動の勢い付けに繋がりたい」と高い評価を得た。

○いじめ防止等の基本的な方針に基づく取組について

組織的かつスピード感のある継続指導に対し、「ためらわずに困っていることを言える風土ができています」「両者にとって禍根を残さない形で解決されている」と、学校の対応に強い安心感と信頼が寄せられた。

○学校運営方針と新目標の承認

新・学校教育目標「われら お・お・せつ子」について、全員異議なく承認された。

3 学校関係者評価を受けて（来年度の改善方策）

（1）教育課程・日課の再編（多忙感の解消と教育の質向上）高学年児童や教職員の多忙感を解消するため、木曜日の日課をシンプル（清掃時間）に整える。

「いきいきの日」を金曜朝に再編し、落ち着いた雰囲気での人間関係づくりを継続する。金曜日の昼休みを短縮し下校を早めることで、教員の授業準備（質の高い教育のための時間）を確保する。

（2）学習・生活習慣・児童理解の定着

読書活動の深化：朝活動（月～木）を読書時間として固定し、ボランティアと連携して本に親しむ機会を拡大する。

ICTの利活用：3年生以上の端末毎日持ち帰りを継続実施し、家庭学習の習慣化を図る。

（3）いじめ防止等の基本的な方針に基づく取組

児童理解といじめ未然防止：いじめアンケートと担任による全員面談を引き続き実施する。令和7年度の調査で教員と児童の認識に一定の開き（教員88%、児童72%）が見られたことを踏まえ、より丁寧な対話を通じていじめの芽を早期に摘み取る風土を定着させる。

（4）地域・家庭とのつながり

体験活動の充実：「遠州大念仏」の体験や「放課後グラウンドゴルフ教室」の回数増を計画し、地域との接点を増やす。

学校説明会の実施：PTA総会廃止に伴い、5月の参観会時に「学校説明会」の場を設け、直接情報を発信する。

学校評価 12月アンケート 三者比較表

数字は%

A (十分・とても)、B (おおむね・まあ)、C (あまり)、D (ない・まったく)

設問内容 (要約)		R7		
		子供	保護	教員
Q1 学校や家庭で、他の良さを認め、思いやりをもって生活している。	A	56	35	-
	B	39	59	-
	C	4	5	-
	D	1	1	-
Q2 仲間と協力したり、人や物へ感謝する心を育てている。	A	71	32	38
	B	23	63	50
	C	5	3	12
	D	1	2	0
Q3 相手の気持ちを考えたり、物事を大切にしたりする姿勢がある。	A	57	32	6
	B	35	61	94
	C	5	6	0
	D	3	1	0
Q4 自己肯定感や所属感につながる行事や活動が行われている。	A	65	33	31
	B	25	62	69
	C	7	4	0
	D	3	1	0
Q5 子供の思いを知ったり変化に気付くためのアンケートや面談。	A	37	35	19
	B	35	59	69
	C	19	5	12
	D	9	1	0
Q6 自己を見つめ、どんなことにも粘り強く取り組んでいる。	A	50	22	-
	B	42	51	-
	C	6	25	-
	D	2	2	-
Q7 運動の楽しさを味わい、自ら課題を設定し振り返っている。	A	64	32	19
	B	28	51	75
	C	6	14	6
	D	2	3	0
Q8 生活習慣 (早寝早起き等) や関係づくりを見つめ直している。	A	55	31	31
	B	30	64	69
	C	12	4	0
	D	3	1	0
Q9 給食を生かした食に関する指導が行われている。	A	51	37	38
	B	34	56	62
	C	10	6	0
	D	5	1	0
Q10 交通安全、防災、防犯を学ぶ機会 (命を守る行動) がある。	A	78	37	44
	B	18	58	56
	C	2	4	0
	D	2	1	0

設問内容（要約）	R7			
	子供	保護	教員	
Q11 自分からよく考えたり、友達と話し合っ て学んでいる。	A	61	31	-
	B	29	53	-
	C	8	15	-
	D	2	1	-
Q12 ICTを活用した授業で、主体的に学 ぶことができる。	A	75	28	44
	B	20	58	56
	C	4	12	0
	D	1	2	0
Q13 自分の課題（探究）に協力したり、 学習を活かしている。	A	56	30	38
	B	35	58	62
	C	7	11	0
	D	2	1	0
Q14 図書館を活用した読書活動に取 り組んでいる。	A	49	29	25
	B	25	46	69
	C	16	18	6
	D	10	6	0
Q15 自分の成長を振り返り、将来の夢 や目標につなげている。	A	57	22	-
	B	35	47	-
	C	5	27	-
	D	3	4	-
Q16 学校は、家庭・地域と積極的に連 携・協力している。	A	-	28	-
	B	-	59	-
	C	-	13	-
	D	-	0	-
Q17 学校は、情報の周知やホームページ 等の発信をよく行っている。	A	-	37	-
	B	-	58	-
	C	-	4	-
	D	-	1	-
Q18 学校は、子供の安全確保や健康管 理の取組を十分行っている。	A	-	35	-
	B	-	60	-
	C	-	4	-
	D	-	1	-